

大阪

旭区大宮

大宮神社

豊国大明神

近代の復権

豊臣秀吉
神像

等身大



大阪の歴史再発見 —非公開文化財の特別公開（解説付き）—

でんとよくにだいまようじんぞう

特別公開 大宮神社 伝豊国大明神像

2021年11月17日（水）・19日（金）・20日（土） 各回 50名 事前申込要・抽選

大阪市立中央図書館（西区北堀江4-3-2） 5階 大会議室

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止または延期する場合があります。



旭区大宮の大宮神社に伝来する長く秘されていた神像の、はじめての一般公開で、特別に会場へ移坐し、大阪市文化財保護課学芸員の解説付きで公開します。等身大の神像は木造で、老相の男神坐像です。笑っているような表情や堂々とした体躯が特徴です。近代に復権した秀吉への想いが特に強い大阪の地で、この像は篤く信仰されていましたが、像を目にすることはできませんでした。近年、社殿の改修工事を契機に秘された神像が再発見され、大阪市指定文化財となっています。